

1 NEUTRALIZATION OF SUBJECTIVITY

USE THESE EXERCISES AS A SERIES OF FILTERS THROUGH WHICH TO PASS SUBJECTIVE MODES OF INTERPRETATION AND NEUTRALIZE TO SOME DEGREE:

荒川修作 + マドリリン・ギンズ

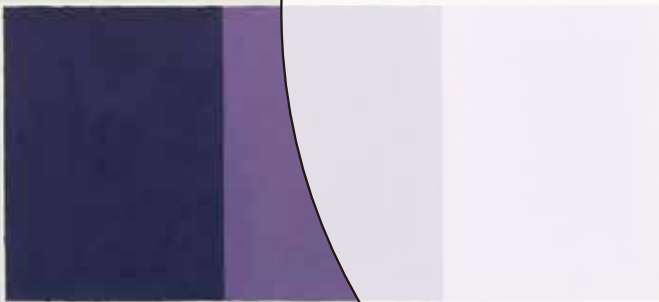
意味のメカニズム

全作品127点 ← 一挙公開

2023年
4月22日 [土]
↑
10月9日 [月・祝]

少し遠くへ行ってみよう

PLEASE THINK ONLY OF THE DOT NOT OF THE CIRCLES.



セゾン現代美術館

SEZON MUSEUM OF MODERN ART

〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉芹ヶ沢2140 PHONE:0267-46-2020

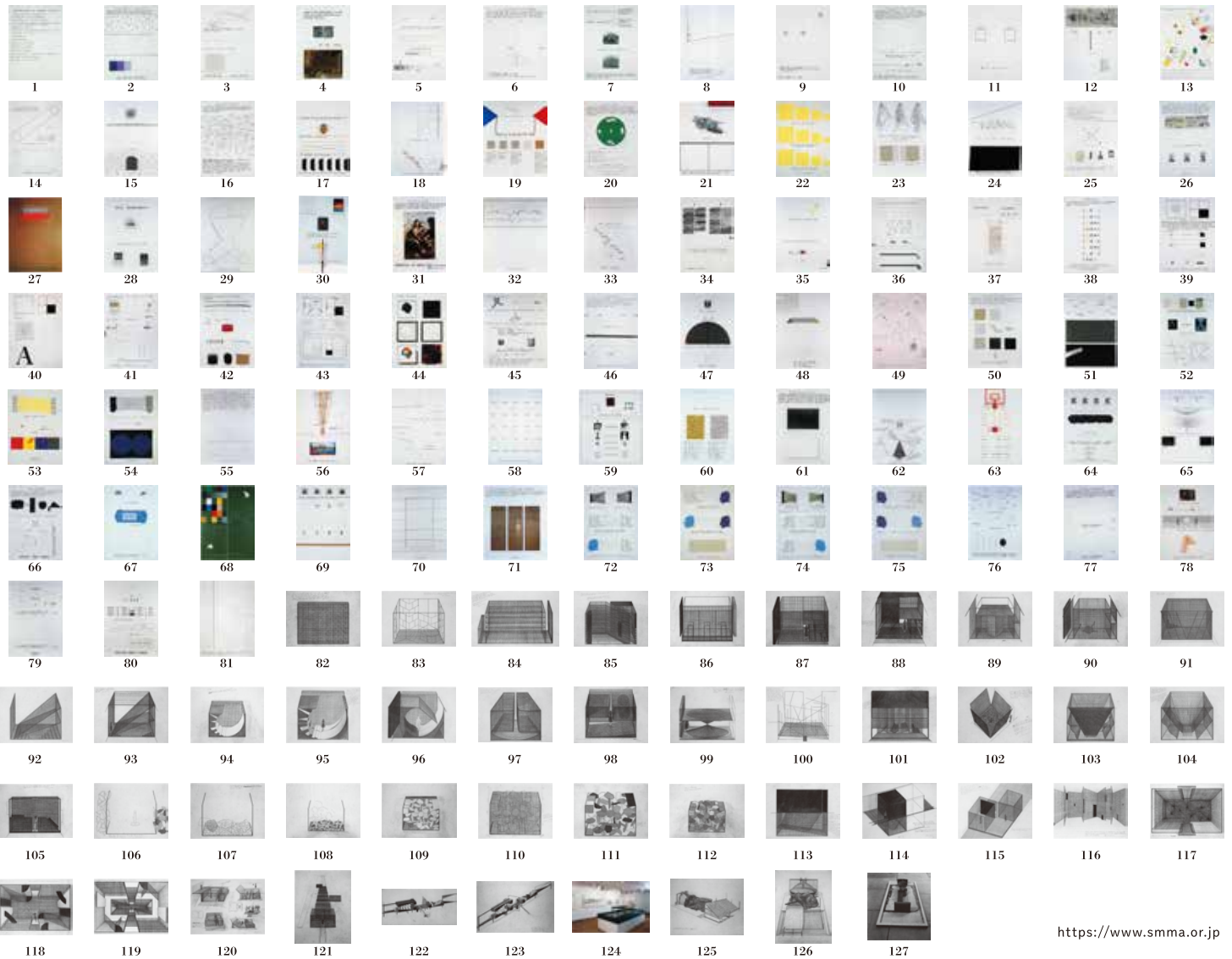
THE SAME SYSTEM SEP-
THE NEXT TWO SHADES.

荒川修作 + マドリン・ギンズ

意味のメカニズム

全作品127点一挙公開

少し遠くへ行ってみよう



<https://www.smma.or.jp>

1936年名古屋に生まれた荒川修作は、東京での作家活動を捨て、『もう少し遠くへ』と1961年ニューヨークに渡ります。オノ・ヨーコのアトリエを制作拠点として、マルセル・デュシャンをはじめとする多くのアーティストとの交流の中で、パートナーとなる詩人マドリン・ギンズ(1941-2014)と出会います。二人が取り組んだのは<意味とは何か?>という問題です。

私たちはいつも何かを<感じ/考え>ていますが、その多くは<言葉>を通した<意味>についてのものです。二人はその<意味>の徹底的な追究に取り組んだのです。それから25年を経て、継続中のプロジェクトとして完成したのが「意味のメカニズム」です。



境清と荒川修作、マドリン・ギンズ夫妻 ニューヨークのジャパン・ソサエティーにて2007年

作品は81点の大型平面と44点のドローイング、さらに写真と模型を加えた総数127点。

ライフワークと呼べる大シリーズ作品を一挙公開するこの機会に、見ることの意味を超えて、もう少し遠くへ行ってみませんか？

関連企画

■ 講演会/講師 森田真生(独立研究者)

7月下旬~8月開催

定員:20名 ※要申込 参加費無料 要当日観覧券

詳細は展覧会ウェブサイトをご覧ください。



主催:一般財団法人セゾン現代美術館

協力:荒川修作+マドリン・ギンズ東京事務所 Reversible Destiny Foundation

開館時間 10:00~18:00

入館は閉館30分前まで

休館日 木曜日

但し5月4日(木・祝)は開館

8月無休

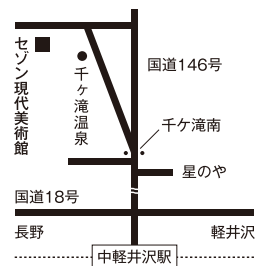
入館料

一般 1500円(1400円)

大高生1000円(900円)

中小生 500円(400円)

()内は団体20名以上の料金



セゾン現代美術館
SEZON MUSEUM OF MODERN ART
〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉芹ヶ沢2140 PHONE:0267-46-2020